



## 第1回学校評価アンケート結果



7月にご協力いただきました学校評価アンケートの結果についてお知らせいたします。集計結果は、児童・保護者ともに「よくあてはまる」と「ややあてはまる」を合わせた割合です。今年度これまでの取組を振り返り、今回の結果を参考にしながら、前期後半及び後期以降の教育活動に生かしてまいります。（保護者回収率61.5%）

※      …共通する項目

【児童】			【保護者】		
No.	質問項目	割合	No.	質問項目	割合
10	交通ルールを守り、安全に登下校している。	97.3%	5	子どもは、友達や先生と楽しく学校生活を送っている。	90.4%
9	人の話をよく聴くことができる。	96.9%	9	学校は、登下校指導・交通安全教室・薬物乱用防止教室・情報モラル教室等を通して、子どもたちの安心・安全を守ることに努めている。	87.3%
1	授業の内容がよくわかる。	94.9%	1	子どもは、学習内容をよく理解している。	85.5%
8	進んであいさつをしている。	94.9%	7	子どもは、あいさつがよくできている。	84.3%
5	学校が楽しい。	89.8%	6	子どもは、困ったときに周りの人に相談することができる。	83.7%
3	毎日、家庭学習に取り組んでいる。	88.7%	2	子どもは、タブレットPCを活用した学習に意欲的に取り組んでいる。	83.1%
2	自分で考えたことを、友達や先生に伝えることができる。	88.7%	10	学校は、授業参観・懇談会・学校行事・各種たより（学校、学年）・HP等を通して、教育活動の様子がわかるように努めている。	80.7%
7	困った時には、先生や周りの人に相談することができる。	88.3%	3	子どもは、家庭学習の習慣が身に付いている。	80.1%
6	仲間はずれや、いじわる、いじめをしていない。	84.8%	8	子どもは、人の話をよく聴くことができる。	79.5%
4	進んで読書に取り組んでいる。	75.4%	4	子どもは、進んで読書に取り組んでいる。	57.2%

10項目のうち、多くの項目が80%を上回る結果となっています。数値が高い項目については、今後も継続できるよう努めてまいります。以下は、特に数値が低くなっている項目についての考察です。

- 「**読書への取組**」については、児童・保護者ともに低い数値となっています。今後、学校生活では、授業でのタブレット活用に伴う図書室との併用、定期的な学級図書の入替、読書コーナーの充実や書籍紹介の工夫、秋の読書週間のイベント等を機に、意欲を高めながら校内読書活動の推進に継続して努めていきます。
- 「**人の話をよく聴くこと**」については、児童と保護者の数値に開きがあります。今年度の本校グランドデザインのめざす児童の姿一つ目に、「話をよく聞き、よく考え、よく学ぶ子」があります。「人の話をよく聴くこと」は人間関係づくりや考える力の向上にもつながります。今後も継続して指導に取り組んでまいります。ご家庭でも、話題の一つとして日頃から話し合いをしていただけると幸いです。
- 「**家庭学習の習慣**」については、タブレットを積極的に活用した学習や、授業やテストに向け見通しをもたせた学習等、引き続き活用の仕方の工夫により、意欲を高めながら習慣化を図っていきたいと考えます。

アンケートへのご協力に感謝申し上げますとともに、今後も地域や保護者の皆様との連携を大切に、より一層充実した教育活動の推進に努めてまいります。